

建築は重力から逃れることができない。それゆえ、そこから脱したかに見える形態は、人々に驚きや感動を与え、空間は祝祭性を帯びる。この建築のパウ(船の先端部)を思わせるキャンティレバーは、名実ともに梅田のひとつの顔となっている。

(中村 文紀)

建物名
HEPナビオ

■特集予告

5月号/変容する家族形態とあたらしいライフスタイル
6月号/身近な省エネルギー
7月号/設計図が伝えるもの

編集委員会(平成17年度)

- 副会長 鶴田 潤
井上 豊 中塚 光一
中井 進 永原 吉浩
■編集担当理事 難波 高
上原 正行 △肥嶋 好浩
岡田 幸之 向井 洋一
久我 三郎 安田 拓矢
佐藤友美子 □設備分科会
◎設案 貞樹 正治
竹中 統一 △梶井 宏修
立成 良三 河津 康人
広原 盛明 河津 隆之
堀田 修二 近藤 国夫
■特集小委員会 多賀 浩三
□計画分科会 谷野 太志
★計画系 飯田 匡 榎井 重行
鈴木 克彦 村上 幸三郎
田中 直人 山下 修
高橋 和也 □施工材料分科会
注 武之 石原 卓也
紅谷 昇平 平田 茂良
△松田奈緒子 △平野 剛
三宅 次郎 啓人
森 康郎 山崎 正友
守井 辰 吉田 正和
★建築計画系 片岡 彰
安部 新二 野村 省二
荒木 宏之 宮本 佳典
江副 敏史 朋孝 一郎
奥村 朋孝 山口 正利
菅野 忠司 山根 隆
神戸 嘉也 ■作品編集委員会
木多 彩子 赤木 隆
楠 彩子 石塚 なぎさ
△小林 優子 居内 章夫
所 千夏 井上 雅祐
野田 隆史 池上 明
枇杷 健一 稲垣 和江
松森 織江 川上比奈子
★インテリア 倉瀬奈子
阿部 泰浩 澤田 純一
加藤 力 戸川 勝之
神谷 浩司 ○中村 文紀
黒柳 直樹 野村 淳司
高野 直樹 芳谷 晴彦
△田中 浩介 増田 敬
戸井賢一郎 山田 俊紀
ベリ一史子 ■監査委員
本山 仁 荒本 俊明
□構造分科会 今井 成年
稲田 竜也 大竹 賢次
大氏 正嗣 波多野 裕
木下 正隆 古畑 健一
白髪 誠一 前田 衛
田淵 勝道 ○渡邊 浩文
瀧野 敦夫

印刷 2006年3月25日
発行 2006年4月1日
発行人 社団法人日本建築協会
発行所 社団法人日本建築協会
大阪市中央区大手前1-7-31
電話 06-6946-6981
振替口座 00910-9-39975
印刷所 青葉印刷株式会社
(株)NPCコーポレーション
定価 1200円(税込)

特集●	都市再生の本質～光と影のはざままで～	
[総論・都市の魅力]	秩序と混沌―「都市組織」と「都市住居」― ●布野修司	10
	都市という言葉のあらわすもの―2つの「金沢」で考えたこと―	
	●花田佳明	13
[各論・都市の光と影]	彷徨える都市―都市の美しさをめぐって― ●嘉名光市	16
	妄想は都市の底で濃縮していく ●春日武彦	18
	盛り場の美学―歩くこと自体を愉しみに、そして少しのいかがわしさを―	20
	●加藤政洋	
	土壌汚染と開発 ●横山勇一郎	22
	木密の魅力と課題 ●北條蓮英	23
	再生する都市―西淀川公害の経験を教訓に― ●鎗山善理子	25
	都市の未知なる「美しさ」 ●森田一弥	26
[リレーコラム・9]	都市へのおもい～編集委員にとっての「都市の光と影」～	28
会告	若き創造者たちへ―平成18年9月号「第53回青年技術者特集号」へのおさそい。第7回「日本建築協会賞」の募集と応募用紙。第52回工高生デザインコンクール	1
作品作風	小倉百人一首殿堂 時雨殿	4
研究の風景	京都大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻 居住空間学講座 高田・神吉研究室	6
gallery	最低限で最大のコト(周野朱実) ●戸川勝之	8
法令コーナー	大阪府の建築物の環境配慮制度 ●木田正憲	32
設備の頁	町なかの土地利用と土壌汚染 ●矢部誠一	33
REPORT	終末医療施設(家)としての京町家復活 ●泉 紀世史+大坪欽彌+堀口利夫	35
設案貞雄外遊日記	パリからベルギーへ+ フランス古典主義建築に感嘆 ●監修:石田潤一郎	37
information	滋賀県立大学で教員公募。ワタリウム美術館の講演会。フォーラム「町の遺産を生かす in 旧乾邸」。2006年こども環境学会関西大会。武庫川女子大学で、「京焼の名工～永楽保全・和全～展」。「アメリカーホイトニー美術館コレクションに見るアメリカの素顔」。「パリを愛した画家 西村 功展」―西宮市大谷記念美術館―。自給自足展―セルフビルド魂万歳―。「書の国宝墨蹟」展。2006京展―作品公募―。「村を繕く―池尻村の水・信仰―」	38
月間の動き	平成18年2月分	40
技術リポート	塗り替えもセラミックの時代「ファイン4Fセラミック」 ●荻島英二	41